

第 17 回一関市総合教育会議

日 時 令和 5 年 7 月 3 日（月） 14 時 00 分～15 時 30 分
場 所 花泉小学校 1 階多目的ホール

次 第

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 懇 談
不登校児童生徒の多様な学びの場について
- 4 閉 会

一関市教育に関する大綱

【基本目標】

学びを広げ、人と地域が共に育ち、一関の未来を創る

【基本方針】

- 1 生涯にわたる学びを応援し、まちづくりを担い、活躍する人づくりを進める
(縦軸の人づくり)
- 2 学校・家庭・地域の連携を深め、心豊かにたくましく生きる人づくりを進める
(横軸の人づくり)
- 3 郷土の歴史と文化を誇りにし、未来を創造する人づくりを進める
(時間軸の人づくり)

第17回一関市総合教育会議 出席者名簿

日時：令和5年7月3日(月)14:00~15:30

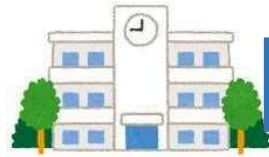
場所：花泉小学校 1階多目的ホール

【構成員】

職		氏名	備考
市長		佐藤 善仁	
教育委員会	教育長	小菅 正晴	
	委員	伊藤 一志	
	委員	佐藤 一伯	
	委員	桂島 加奈子	
	委員	大浪 友子	

【事務局等】

職		氏名	備考
教育部	教育部長	及川 和也	
	教育総務課長	遠藤 実	
	文化財課長 兼骨寺荘園室長	氏家 克典	
	学校教育課 主幹	南浦 元	
	教育総務課 庶務係長	宮野 真知子	
まちづくり推進部	いきがづくり課長	伊藤 信子	
市長公室	市長公室長	菅原 稔	
	市長公室次長 兼政策企画課長	飯村 昌弘	
	政策企画課課長補佐 兼政策推進係長	鈴木 敏宏	
	政策企画課 主任主事	渡辺 苑子	



いじめと不登校への対応

学校組織体制で新規不登校数やいじめ見逃しの減少につながる取組を継続し、未然防止、早期発見、早期対応に努めます

不登校減少に向けた組織的取組



児童（生徒）が、自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送る中で、現在及び将来における自己実現を図っていくことができるよう、児童（生徒）理解を深め、学習指導と関連付けながら、生徒指導の充実を図ること。

（小・中学校学習指導要領 第1章第4の1）

未然防止

- 豊かな人間性の育成
- 生徒指導の三機能を生かした「居場所づくり」と「絆づくり」
- 命の教育と自殺の予防

不登校の「治療的予防」

- ・前年度までの欠席状況等の洗い出しと確実な把握（累計10日以上以上の欠席）
- ・課題のある児童生徒に対する教育相談

早期発見

- 児童生徒の些細な変化への気付き
- 支援体制の充実（家庭・地域・関係機関等との連携）
 - ・スクールカウンセラー9人23校への配置（県事業）
 - ・スクールソーシャルワーカー1人5校への配置（県事業）
 - ・適応支援相談員7人8校への配置（市事業）
 - ・相談機関等の情報周知と関係機関との連携

「原因」「きっかけ」「要因」の把握

- ・実態把握 ・背景の把握 ・共感的理解
- ・養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、適応支援相談員との連携

早期対応

- 全教職員による組織的対応
- 関係機関と連携した対応
 - ・一関市教育研究所教育相談員による学校訪問（学校不適應の解決に向けた訪問相談）
 - ・教育支援センターたんぼ広場（山目・千厩）での活動、学校適応教育相談、自然体験活動

継続的なつながり

- ・欠席3日を待たずに行動
- ・支援会議を開いてゴールを共有し、児童生徒の状況及び不登校の要因に応じた支援プランをもとに組織で継続的に対応

「PDCA×3」による対応の見直しの繰り返しで、全ての児童生徒の心に響く取組を。

不登校の現状



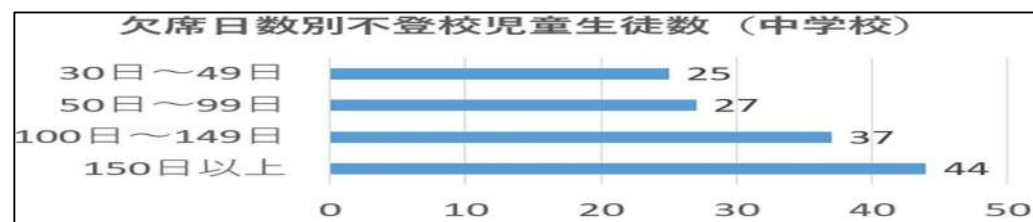
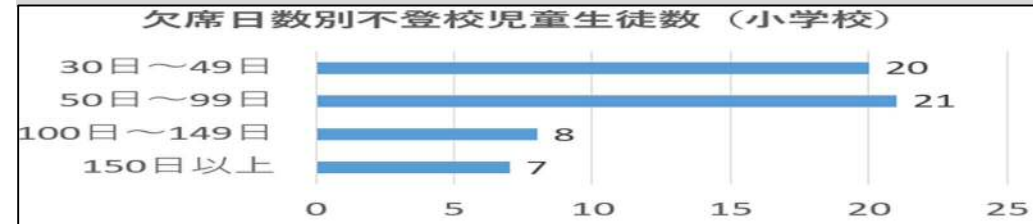
現状（令和4年度30日以上欠席の児童生徒数）

小学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
人数	5	1	5	8	14	23	56
中学校	1年	2年	3年	合計			
人数	34	49	51	134			

30日以上欠席者出現率（1000人あたりの割合）

小学校	R2	R3	R4	中学校	R2	R3	R4
一関市	7.4	9.8	11.8	一関市	35.3	47.8	51.0
岩手県	6.2	8.4		岩手県	33.2	39.6	
全国	10.0	13.0		全国	40.9	50.0	

不登校児童生徒の欠席日数別グラフ



不登校の要因

要因	小	中	合計
①いじめ	0	0	0
②いじめを除く友人関係をめぐり問題・けんか等	0	6	6
③教職員との関係をめぐり問題	0	0	0
④学業の不振	2	0	2
⑤進路にかかる不安	0	0	0
⑥家庭の生活環境の急激な変化	3	2	5
⑦親子関係をめぐり問題	2	3	5
⑧家庭内の不和	1	2	3
⑨生活リズムの乱れ・あそび・非行	10	18	28
⑩無気力	78	29	107
⑪不安などの情緒的混乱	21	65	86
⑫意図的な拒否	0	1	1
⑬クラブ活動・部活動	1	1	2
⑭入学・新旧の不適應	0	0	0
⑮その他	9	7	16

地域別不登校の状況（令和4年度）

	小学校	中学校	合計
一関	34	66	100
花泉	7	21	28
大東	4	13	17
千厩	2	9	11
東山	4	7	11
室根	0	2	2
川崎	4	3	7
藤沢	1	13	14
	56	134	190

別室登校の現状（R5.6月末現在）

小学校 9校に18人
中学校 12校に42人

【内訳】

- 不登校報告者の別室登校者数
 - 小学校 4校に4人
 - 中学校 9校に20人
- 不登校報告者以外の別室登校者数
 - 小学校 5校に10人
 - 中学校 9校に13人
- 「たんぼぼ」活用
 - 小学校 3校に4人
 - 中学校 6校に9人

○タッチ登校者数

小学校 4校に6人
中学校 9校に15人